

平成 20 年度
横浜市野庭地区センター事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

事業計画書様式2-(1)

横浜市野庭地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成20年 2月 8日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭東コミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

事業計画書様式2-(2)

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス5館及びスポーツ会館の合計9施設の運営・管理業務を行っており、長年の実績を有しています。

当協会は、

『つどい、ふれあい、にぎわう』

『地域に育てられる』

『育て、育ちあう』

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を円滑に行うことができるようにします。その中で住民同士の交流が図られることにより、都市において失われがちな地域コミュニティが醸成されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点を持って、これらの施設及び協会事務局が持つ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で、有料制の実施を機に「お客様へのサービス提供」との理念を改めて再認識し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が一元的に行うことにより、スケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の9館の運営管理を事務局含めて87名で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成18年度の利用実績は439,057人となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	83,020	33	2,678
東永谷地区センター	81,920	27	2,587
野庭地区センター	83,071	37	2,144
桜道コミュニティハウス	30,615	14	1,192
下野庭スポーツ会館	19,837	7	743
野庭東コミュニティハウス	31,080	5	614
上永谷コミュニティハウス	44,992	5	140
日限山コミュニティハウス	37,610	4	630
港南台コミュニティハウス	26,912	10	440
合計	439,057	142	11,168

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- ① 利用者の増加
 - ② 利用者の情報入手機会の拡大
 - ③ 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ② 『施設だより』の発行
 - ③ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ④ 広報区版の活用
 - ⑤ 港南区ホームページの活用
 - ⑥ 生涯学習支援センターでの情報提供
 - ⑦ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
 - ⑧ ケーブルテレビを媒体として利用、放映。
 - ⑨ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書、報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

『港南区区民利用施設協会のホームページ』を新規開設します。

- 《目的》
- ・協会および各施設の管理・運営をオープン
 - ・協会および各施設のPR強化
 - ・利用者が知りたい「施設協会および各施設の情報」を入手し易くする。

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 野庭地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、5館の地区センターを含み、12施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて役割の向上を図っています。

今後とも野庭地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 地区センター管理運営の位置づけについて

1及び2(ア)で述べましたように、当協会の役割及び業務内容において、地区センターの管理運営はその中枢を担うものであり、地域・施設の多様性、自主事業の企画力強化等の面で、複数施設について単一では果たし得ない総合力、効率性、相乗効果の発揮のために野庭地区センターの運営は不可欠です。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多い。人口構成(H16.9月)は、全市のほぼ中間ゾーンに位置しているが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多い。人口増加は、平成2年以後沈静化しており、区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。

市民意識調査(H15.9月)での生活環境調査についての区民の満足度は、栄、金沢、青葉の各区について4番目と高く、地域に対する評価は高い。

地区センター等区民利用施設は、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる醸成に向けて、活動等の場と機会の提供を通じて各施設間の連携による機能を及びサービスの向上に努めます。

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- ① 利用者の増加
- ② 利用者の情報入手機会の拡大
- ③ 利用者への興味の触発、動機づけ

その内容としては、

- ① 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ② 『施設だより』の発行
- ③ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ④ 広報区版の活用
- ⑤ 港南区ホームページの活用
- ⑥ 生涯学習支援センターでの情報提供
- ⑦ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
- ⑧ ケーブルテレビを媒体として利用、放映。
- ⑨ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

情報公開の義務は、

- ① 施設管理運営の透明性の確保及び信頼

その内容としては、

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書、報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

『港南区区民利用施設協会のホームページ』を新規公開します。

- 《目的》
- ・ 協会および各施設の管理・運営をオープン
 - ・ 協会および各施設のPR強化
 - ・ 利用者が知りたい「施設協会および各施設の情報」を入手し易くする。

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(4)

3 野庭地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

- (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方
- (ウ) 他施設、併設施設および行政関係機関との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

野庭地区センターの主な利用対象地域は、上永谷・日野南地区を除いて昭和40年代から60年前後に開発された住宅地域で、区外・市外に通勤・通学している住民が多いことから、どちらかと言うと、生活密着型であり、かつては地域への帰属・連帯意識はやや希薄な時代があった。その後、高齢世帯の増加、核家族と子育て世代の増加、小学生の減少など、地域における共通の課題を抱える傾向が強くなったことから、地域での共生、コミュニティの醸成の必要性が大きくなっている。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、①センター運営委員会、②利用者会議、③自主事業参加者、④近隣地区に居住するスタッフから吸収している。また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに、『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

(ア) に述べた特徴から地域及び利用者のニーズについては、次のようなものがあり、これを運営に反映させます。

- ① 高齢者を対象とする健康維持や、張りのある老後を目指した様々な事業の展開
- ② 「料理教室(ワンパク事業)」などを通して世代交流を図るなかで地域の活性化を図る事業の展開
- ③ 育児などの課題を踏まえ、母子、父子を対象とする「親子フィットネス」「ちょこっと幼稚園」「お話し会」など健全な子育てに資する事業の展開
- ④ 高齢の女性の活動がますます活発になる中、男性も退職後の生きがい作り、生涯学習を視点においた事業の展開

(ウ) 他施設、併設施設および行政関係機関との連携について

地域の連帯感が希薄になっている中、港南区の地域作業所・活動ホーム等の月1回の作品販売の場の提供や、福祉大会の体育館1日提供などの協力を始め、障害者も参加できる事業企画などを通じて、「共生」が感じられる地域社会の形成に努めたい。

また、少子高齢化が進む地域状況の中で、近隣小・中学校とも連携を図り、世代交流等を積極的に進めたい。

また、当センターはケアプラザとの併設館であるので、基本設備の保守点検などを一体的に実施し効率化を図るほか、事業企画においても協力し合い、相互の発展につなげたい。今年度も、昨年度来館者に好評だった『まつり』『餅つき大会』を合同で実施します。

今後は自主事業の分野でも、協力をとりつつ内容の充実を図りたい。たとえば高齢者事業を企画する中で、ケアプラザと連携、さらには共催へ向けて検討したい。

行政との連携として、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸出しを、地域の方の利便性の向上を担い、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2-(5)

4 野庭地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利用方法

- ① 利用者相互に支障がない場合の2分割利用（和室）
- ② 和室への座椅子の常備・増設
- ③ 一定の場所（娯楽コーナー）での軽飲食を認めている。
- ④ 当日空き室がある場合、その基本的な位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う。

予約申込み

- ① 予約開始日を2か月前とする。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予約情報（空き室情報）

- ① 受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

その他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。また、稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限を外しています。
(利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、①横浜市、港南区役所（生涯学習支援センター）、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援する。

事業計画書様式 2 - (6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画書(様式4)

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めて行くことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに各層のボランティアを取り入れて行くことなどにより参加費用を参加しやすいものとする必要であり、これらによって、自主事業の魅力と、地域内の交流を深めることが出来ると考えています。

野庭地区センターでは、ニーズを踏まえて、次の様な分野に重点を置いて自主事業を計画して行きます。

(1) 高齢者を対象とした、健康維持や、張りのある暮らしへのきっかけづくりの事業

- ・楽しく体を動かしましょう ・55歳からの健康ヨガ
- ・カラオケで楽しく ・パソコン講座 ・好きな色とカラーセラピー
- ・街の先生一日体験 ・いざというときのための『葬儀の基礎知識』

(2) 子供から大人、高齢者が一緒に参加し、世代交流ができる事業

- ・ワンパク七夕 ・ワンパク旬を味わう料理教室

(3) 親子を対象として、育児、子育てに資する事業

- ・ママと一緒にフィットネス ・ちょこっと幼稚園 ・ワンパクお話の会

(4) 男性向けの退職後の生きがいづくり、生涯学習に資する事業

- ・60歳からの男の基本料理

(5) 地区センター・桜道コミュニティハウス合同企画事業

- ・『はまどり艇』に乗って横浜港を知ろう！

(6) 行政との連携事業

- ・横浜開港 150 周年記念事業『横浜 FUNE プロジェクト』共催事業

事業計画書様式2-(7)

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、『運営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。各館の運営については、地域との連携について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、心地よい。』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① ルールブックを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務
- ② 運営面での利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用による有効活用

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めるとともに、今年度より設置した飲料水自動販売機の販売拡大及びPR媒体等における広告料収入へ向けて検討します。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

年間を通しての利用料金収入の実績はなく、当面は市の限度単価を採用、稼働率については、3か年の稼働実績(率)を元に、各館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより利用率の向上を目指すこととする。将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、①応分の割合で利用料単価の引き下げ、②稼働率向上を図るための割引料金制の導入などを検討する。

事業計画書様式2-(8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		時給職員（スタッフ14名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（2名）	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後（2名）	13時00分～17時00分
		夜間（2名）	17時00分～21時00分
		作業（1名）	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館長

地区センターの施設管理運営の総責任者であり、また多数の職員を統括する立場であるため、『適材適所』の理念を基に、地区センターの運営に意欲のある人材を選考します。

副館長

館長を含めて4週8休の体制のため、ローテーションにおいて、館長不在時には館長代理としての責務を担える、地区センターの運営に意欲のある者を公募し、選考します。

スタッフ

地域に密着した施設運営を目指す地区センターの役割を理解し、その一員として意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

『横浜市個人情報の保護に関する条例』に基づき、仕様書別紙3『個人情報取扱特記事項』を遵守して、施設利用者の情報の保護について、適切に取り扱うことを全職員に徹底します。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮します。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導します。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します
 なお、地域ケアプラザと併設であるため、ケアプラザ管理者とよく連携して行います。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

夜間（閉館中）については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察書・消防署等に連絡が行くようになっていきます。

開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。

具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。

○防火・防災

館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防災計画に基づき対応します。また、消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を実施します。

設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能する状態を保持します。

なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて、各館に毛布を常備し、初期対応に生かします。

◎分担表（ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため）

職員	A	B	C
役割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎緊急連絡網

①警備委託会社等
②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等
③施設職員、地区センター運営委員会委員
④施設協会事務局、区役所

自主事業計画書

施設名

野庭地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
楽しく体を動かしましょう (8回)	一般	58,000	34,000	24,000	48,000	10,000	0
	16人						
	1,500円						
好きな色とカラーセラピー (2回)	一般	22,000	6,000	16,000	12,000	10,000	0
	16人						
	1,000円						
60歳からの男の基本料理 (4回)	男性	76,000	44,000	32,000	36,000	40,000	0
	16人						
	2,000円						
ママと一緒にフィットネス (6回) 2コース	未就園児と保護者	118,000	70,000	48,000	108,000	10,000	0
	各16人						
	1,500円×2						
横浜開港150周年記念事業 『はまどり艇』に乗って横浜港を知ろう! 地区センター・桜道CH合同事業	一般	10,000	2,500	7,500	0	10,000	0
	15人(総数50人)						
	500円						
カラオケで楽しく (5回)	一般	80,000	60,000	20,000	45,000	35,000	0
	20人						
	1,000円						
パンと季節のスープ (4回)	一般	86,000	46,000	40,000	36,000	50,000	0
	16人						
	2,500円						
55歳からの健康ヨガ (6回)	50歳以上	46,000	22,000	24,000	36,000	10,000	0
	16人						
	1,500円						
パソコン講座土日コース (各4回) ×2コース	一般	100,000	25,000	75,000	60,000	40,000	0
	各15人						
	2,500円						
卓球初心者入門 (5回) 2コース	一般	120,000	90,000	30,000	100,000	20,000	0
	各10人						
	1,500円						
つるし雛 (3回)	一般	77,000	32,000	45,000	27,000	50,000	0
	15人						
	3,000円						
ランブシェード (2回)	一般	90,000	52,500	37,500	20,000	70,000	0
	15人						
	2,500円						
ページ計		883,000	484,000	399,000	528,000	355,000	0

自主事業計画書

施設名

野庭地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
街の先生一日体験10講座	一般	120,000	70,000	50,000	50,000	70,000	0
	10人						
	500円						
ベランダで家庭菜園	一般	37,000	17,800	19,200	7,000	30,000	0
	16人						
	1,200円						
はがきサイズの ソフトパステル画 (5回)	一般	50,000	35,000	15,000	30,000	20,000	0
	10人						
	2,000円						
いざというときのために 『葬儀の基礎知識』	一般	15,000	15,000	0	5,000	10,000	0
	20人						
	0円						
横浜開港150周年記念事業 『横浜FUNプロジェクト』 施設協会合同事業	小学4年～一般	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	40人						
	0円						
和菓子づくり (4回)	一般	80,000	56,000	24,000	30,000	50,000	0
	16人						
	1,500円						
重曹で台所をきれいに (4回)	一般	16,000	13,000	3,000	6,000	10,000	0
	15人						
	200円						
パンと季節のスープ	一般	86,000	46,000	40,000	36,000	50,000	0
	16人						
	2,500円						
春の寄せ植え	一般	37,000	13,000	24,000	7,000	30,000	0
	16人						
	1,500円						
ヨガ&ダンス (6回)	一般	46,000	22,000	24,000	36,000	10,000	0
	16人						
	1,500円						
ちょこっと幼稚園 (5回)	未就園児と保護者	80,200	50,200	30,000	60,000	20,200	0
	20人						
	1,500円						
パソコン講座土日コース (各4回)×2コース	一般	100,000	25,000	75,000	60,000	40,000	0
	15人						
	2,500円						
ページ計		677,200	373,000	304,200	327,000	340,200	10,000

自主事業計画書

施設名

野庭地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ワンパクお話の会 (10回)	幼児と保護者・小学生	43,000	43,000	0	33,000	10,000	0
	制限無し						
	0円						
ワンパク料理教室 (4回)	小学生・中学生	90,000	64,400	25,600	40,000	50,000	0
	各16人						
	400円						
ワンパク七夕	幼児～一般	8,000	8,000	0	0	8,000	0
	制限無し						
	なし						
ワンパク花を育てよう	小学生・中学生	32,000	24,000	8,000	6,000	26,000	0
	16人						
	1,000円						
ワンパク英語で遊ぼう (3回)	小学生低学年	34,000	22,000	12,000	24,000	10,000	0
	16人						
	1,000円						
ワンパク クリスマスケーキづくり	小学生・中学生	20,000	13,600	6,400	10,000	10,000	0
	16人						
	400円						
ワンパク バレンタインデーでチョコ	小学生・中学生	20,000	13,600	6,400	10,000	10,000	0
	16人						
	400円						
ワンパク陶芸教室 (2回)	小学生・中学生	62,200	46,200	16,000	20,000	42,200	0
	16人						
	1,000円						
ワンパクカプラで遊ぼう	小学生・中学生	46,800	46,800	0	30,000	16,800	0
	30人						
	0円						
ワンパク春休み工作教室	小学生・中学生	20,000	18,400	1,600	10,000	10,000	0
	16人						
	100円						
ページ計		376,000	300,000	76,000	183,000	193,000	0
全計		1,936,200	1,157,000	779,200	1,038,000	888,200	10,000

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜開港150周年記念事業 『はまどり艇』に乗って 横浜港を知ろう!	(目的) ・横浜開港150周年記念事業の企画を利用して、横浜の物流・観光の中心、横浜港を知る。各地域の住民が一堂に会して講義を聞き、一緒に見学することによって、住民同士の交流を図る。 ≪4館合同事業(港南・野庭・東永谷・桜道)≫ (内容) ・港南区内に集合し、全員貸し切りバスで開港記念会館に移動する。そこで港湾局の出前講座を受けた後、徒歩で物流施設見学後、海事広報艇で横浜港内見学。	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
カラオケで楽しく	(目的) ・声を出して歌うことでストレスも発散でき、みんなで楽しく歌うことで時間を共有し、また人の歌を聞くことによりその人の一面がわかり仲間意識が生まれ人間関係が深まる。 (内容) ・新曲を覚え、カラオケを歌うためのマナーも身に着ける。	6月～8月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パンと季節のスープ	(目的) ・手作りのパンとスープをつくって、手作りの良さをあらためて舌で感じる。スープは季節の野菜を取り入れた季節感のあるスープで、子どもからお年寄りまで食べやすい栄養食である。 (内容) ・パンを発酵している時間を利用してスープを作る。	6月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
55歳からの健康ヨガ	(目的) ・現代ストレスの多い世の中で、老若男女を問わずにでき、心身の健康法や美容法として効果があると言われていています。瞑想する事で、自分と向き合えるのではないのでしょうか。 (内容) ・楽しみながらヨガの呼吸法・ポーズの基本を学びます。	6月 6回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パソコン講座 ①就職に役立つ パソコン技 ②便利で楽しい パソコン活用	(目的) ・今の社会にパソコンスキルが求められています。実務に即対応できる一歩進めた講座です。一方パソコンは活用すると生活を豊かにすることができる講座です。 (内容) ・情報社会における正しい情報技術の取得と利用方法を学ぶ。	6月 4回×2コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球初心者入門	(目的) ・健康の維持増進に仲間づくりに、また当館を個人利用している卓球愛好者の声「専門化の指導が受けたい」との要望があり、それを受けて開催するものです。 (内容) ・準備体操と卓球の基本を学ぶ。	6月 5回×2コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つるし雛	(目的) ・生まれてきた子に災いが降りかからないように…と、願いながらつくられた「つるし雛」を、一針一針出来上がる過程を楽しみ、手を動かすことで脳の活性化を促し、老化防止に役立ちます。 (内容) ・古布を利用してつるし雛をつくります。地区センターまつりに作品展示予定。	7月～9月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ランプシェード陶芸	(目的) ・手作りの楽しさを、土いじりを通して体験。土の感触と造形の楽しさを体験する。 (内容) ・一回目は形ができて素焼きまで。 ・二回目は釉薬をかける。	7月 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
街の先生一日体験	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の皆さんに、区に登録をしている特技等をお持ちの「街の先生」から講座を体験。自分発見のきっかけになれる講座。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各講座に体験とボランティアとして活動をしている先輩から活動を学ぶ。 10講座開催 	8月 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベランダで家庭菜園	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 趣味と実益を兼ねて、ベランダの隅に菜園をつくる。育てる事で日々成長をする姿を見る事、収穫できる喜びを楽しむ。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜の育て方 害虫・病気の対処法を学ぶ 	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はがき絵サイズのソフトパステル画	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 物をじっくり見つめ観察し、イメージをはがきに描く。かつて子どものころ塗り絵をしたようなソフトパステルを使います。楽しい時間を共有し、素敵な仲間作りに繋がる。地区センターまつりに作品参加。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 初心者向けに構図や色の出し方から学ぶ。 	9月～10月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いざというときのための「葬儀の基礎知識」	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 超高齢化社会となり、自分も高齢者の親を抱える中で葬儀についても関心が深まってきています。自分らしく執り行うための情報を事前に把握することも大切なことです。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 最近の葬儀事情、費用、必要な手続きなどを聞く。 	10月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜開港150周年記念事業 『横浜FUNESPEAK』	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜開港150周年記念事業へ協会として参加する。子どもから大人が共同の目的で、共同作業をすることにより交流を図る。 <p>≪施設協会8館合同事業≫</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜開港150周年協会が計画した内容で、参加者がダンボール等を素材としたFUNESPEAK(船)をつくる。会場提供、参加者募集、当日の運営補助等を担う。 <p>制作指導：日比野克彦アートデザイナー・東京芸術大学他学生ボランティア 会場：野庭地区センター</p>	10月又は、11月 1回(4日間)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
和菓子づくり	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本伝統の和菓子を通して季節感や味覚、視覚、聴覚、臭覚、触覚の五感で味わう。又ひとつひとつを手作りの良さを感じてもらう。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節の和菓子を作り、味わう。 	11月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
重曹で台所をきれいに	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球環境に配慮した重曹を使ったお掃除方法を知っていただく。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 重曹を使っでの体験。その他の重曹の使い方。 	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パンと季節のスープ	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手作りのパンとスープをつくって、手作りの良さをあらためて舌で感じる。スープは季節の野菜を取り入れた季節感のあるスープで、子どもからお年寄りまで食べやすい栄養食である。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> パンを発酵している時間を利用してスープを作る。 	11月 4回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しく 体を動かしましょう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体も心も健康でいられるために、仲間づくりといろいろな体操を組み合わせ楽しく体が動かしやす。運動を生活する中に取り入れることで自分に合った運動を目指します。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチ体操、リズム体操、柔軟体操など組み合わせ運動不足を解消する。 	4月～7月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
好きな色と カラーセラピー	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの色をあらためて見つめる講座です。いろいろな色に出会い、色の意味や性格を知って、色の持つ不思議さと自分らしさを体験する。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きな色と自分に似合う色を探し、ファッションに生かす。 	4月～5月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60歳からの 男の基本料理	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年後元気であるために、自分の健康管理は自分で出来るようになるための男性料理教室。仲間と一緒に料理を覚えることで、職場の人とだけではなく、多くの人とのコミュニケーションなどが得られる地域デビューの場になる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理の基本である、包丁の持ち方や米のとぎ方など基本から教えます。 	4月～5月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと一緒に フィットネス	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の中で、親子と一緒にダンスをする事で、スキップや、親子の絆、親にとって育児のストレス解消にもなる。子どもは広い場所で思いっきり体を動かし、とびはねることができ、子供同士の出会いの場にもなる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんと一緒に踊ったり、時には子供同士集まってお話を聴いたりする場も設ける。その時間お母さんだけの運動不足解消ダンスもある。 	5月～7月 6回×2コース

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春の寄せ植え	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草花を育てることによって、育つ喜び、難しさ、面白さなど生活に潤いを与える大切なものである。毎年多くの方が参加されて楽しみにしている企画である。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手入れの仕方、肥料のやり方など学ぶ。 	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガ&ダンス	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代ストレスの多い世の中で、老若男女を問わずにでき、心身の健康法や美容法として効果があるのでとされています。瞑想する事で、自分と向き合えるのではないのでしょうか。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨガとダンスを取り入れ、呼吸法・ポーズの基本を学びます。 	1月～2月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっと幼稚園	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核家族の中、幼稚園に入る子どもを持つ親は、期待と不安でいっぱい。親同士は、同じ思いを共有することで不安を和らげ、地域の友達を見つけられるかもしれない。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは、絵やはさみ、お弁当の体験をする。 ・お母さん同士の話の場を作る 	1月～2月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各家庭にパソコンが普及しているが、解らないでそのままにしているパソコンをもう一度基本から学ぶ。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビスタ (Windows Vista) に対応したパソコンを基礎から学ぶ。情報社会ネチケツト 	2月 4回×2コース

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ワンパクお話の会	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお母さんたちの3劇団が、幼児と小学生を対象に親子と一緒に楽しめるお話し会を行います。家庭的な雰囲気を大切に、夢のある楽しい絵本の世界へ。一人でも多くの子どもが「絵本って面白いね」って思ってくれれば嬉しい。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊び、パネルシアターなどです。 	年 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク旬を味わう料理教室	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節感が乏しくなった食材を、あらためて旬を意識した子ども料理教室。先生のほかにお手伝いとして、先生の生徒さん(高齢者)が応援に来てくれます。子どもと世代を超えた交流が生まれます。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理をする。 食事のマナーも知る・後片付け・旬の食材を知る 	年 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク七夕	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本伝統行事のひとつ。短冊に願い事を書いて笹に飾りましょう。子どもから大人まで楽しめる行事。特に中学生・高校生の参加がある事業。地域の方の協力で笹を運び、取り付けてくれる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短冊や折り紙を用意して願い事を書いて、笹に飾る。 	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク花を育てよう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草花を育てることによって、育つ喜び、難しさ、面白さを体験でき、また命の大切さを感じることが出来る。花は生活に潤いを与える大切なものである。また花を育てることは温暖化に影響があることも学ぶ。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種から花が咲き実がなるまでを知って、育て観察する。 	7月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ワンパク 英語で遊ぼう	(目的) ・英語でゲームや歌を歌い、自分を表現するしながら、異文化体験をする。またクリスマスを祝う習慣を体験する。 (内容) ・クリスマスパーティーを計画し準備をする。	10月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク クリスマスケーキ作り	(目的) ・年間行事になったクリスマスを、初対面のこども同士がグループを組み、協力して手作りのケーキを作り、持って帰る。家族と一緒に祝い、食することで楽しい会話生まれる。 (内容) ・年齢差のある子どもたちが協力しあってケーキを各自作り持って帰る。またクリスマスのいわれも学ぶ。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク バレンタインデーでチョコ	(目的) ・初対面のこども同士がグループを組み、協力してチョコレート作りを体験する。綺麗に包装して誰に上げようかと考えたりすることで、夢が広がり友達づくりへと発展することを目指す。 (内容) ・板チョコを火に掛け、色々なものを混ぜて、おいしいチョコに出来上がるまでを体験する。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク 夏休み陶芸	(目的) ・手作りの楽しさを、土いじりを通して体験。土の感触と造形の楽しさを体験する。夏休みの作品として仕上げる。 (内容) ・一回目は形ができて素焼きまで。 ・二回目は釉薬をかける。	7月 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ワンパク カブラで遊ぼう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フランス生まれの魔法の板「カブラ」。大人も子どもも楽しめて、一人で遊んでも大人数で遊んでも面白い！ご家族でコミュニケーションするおもちゃとして楽しい。非常に軽い積木で、並べて、平面遊びをして遊んだり、ちょっと積んでみたりと、小さなお子さんでも十分楽しめます。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは自分が好きに重ねてみよう。 ・最後はみんなで協力しあって一つの作品を作る。 	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワンパク 春休み工作教室	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものを作る楽しさと、感動の体験をする。おもちゃドクターの力を借りて、ものを大事に、ものの命を大切にすることも学ぶ。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りをおもちゃを作る。 	3月 1回

(様式10)
平成20年度

収支予算書

施設名 野庭地区センター

(単位:千円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,762				0	横浜市より
利用料金収入	3,051					
自主事業収入	779				0	
雑入	821	0	0	0	0	
印刷代	250				0	
自動販売機手数料	270				0	
その他(預金利息)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	300				0	
その他()	0				0	
収入合計	40,413			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,371	0	0	0	0	
給与・賃金	18,310				0	
社会保険料	1,526				0	
通勤手当	391				0	
健康診断費	126				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,366	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	694				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	276				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	26				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	50				0	
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,936	0	0	0	0	
自主事業費	1,560				0	参加費703千円含む
わんぱくホリデー	376				0	参加費76千円含む
管理費	12,907	0	0	0	0	
光熱水費	6,812	0	0	0	0	
電気料金	3,312				0	
ガス料金	1,700				0	
水道料金	1,800				0	
清掃費	1,200				0	
修繕費	400				0	
機械警備費	323				0	
設備保全費	4,172	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	2,100				0	
消防設備保守	137				0	防火対象物点検含む
電気設備保守	730				0	
害虫駆除清掃保守	47				0	
その他保全費	1,158				0	法定設備点検含む
共益費	0				0	
公租公課	1,100				0	
事務経費	1,716				0	
ニーズ対応費	1,017					
支出合計	40,413	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--